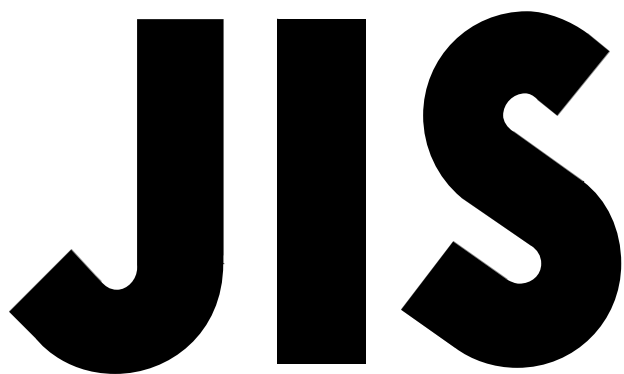




建築用パネルの性能試験方法 — 第 2 部：力学特性に関する試験

JIS A 1414-2 : 2010

(JTCCM/JSA)

平成 22 年 9 月 25 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	菅 原 進 一	東京理科大学
(委員)	河 村 壮 一	社団法人建築業協会
	勝 野 奉 幸	財団法人建材試験センター
	櫻 井 誠 二	断熱・保温規格協議会
	阿 部 隆	社団法人日本鉄鋼連盟
	立 山 徳 子	社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
	富 田 育 男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	渡 邊 靖 司	住宅金融支援機構
	林 央	独立行政法人理化学研究所
	田 中 晃	国土交通省
	松 井 勇	日本大学
	山 内 泰 之	独立行政法人建築研究所
(専門委員)	福 永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣，国土交通大臣 制定：平成 22.9.25

官 報 公 示：平成 22.9.27

原 案 作 成 者：財団法人建材試験センター

(〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-9-8 友泉茅場町ビル TEL 03-3664-9211)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 菅原 進一)

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者，経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] 又は国土交通省住宅局 住宅生産課 [〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3 TEL 03-5253-8111 (代表)] にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 試験の一般条件	2
5 試験方法	2
5.1 面内圧縮試験	2
5.2 局部圧縮試験	4
5.3 曲げ試験	5
5.4 局部荷重曲げ試験	6
5.5 面内せん断試験	10
5.6 衝撃試験	14
5.7 パネル接合部の面内せん断試験	17
5.8 パネル接合部の面内せん断曲げ試験	18
5.9 変形追従性試験	20
6 共通記録事項	21
附属書 A（規定）試験データの処理方法	22
解 説	28

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人建材試験センター(JTCCM)及び財団法人日本規格協会(JSA)から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣及び国土交通大臣が制定した日本工業規格である。これによって **JIS A 1414:1994** は廃止され、その一部を分割して制定したこの規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣、国土交通大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任をもたない。

JIS A 1414 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS A 1414-1 第 1 部：通則

JIS A 1414-2 第 2 部：力学特性に関する試験

JIS A 1414-3 第 3 部：温湿度・水分に対する試験

JIS A 1414-4 第 4 部：長期特性に関する試験

建築用パネルの性能試験方法－

第 2 部：力学特性に関する試験

Performance test methods of panel components for building construction－ Part 2: Tests for mechanical properties

1 適用範囲

この規格は、建築物の壁、床、屋根などの部位を構成するパネル（以下、“建築用パネル”という。）及びこれを面内方向に接合又は接続させた状態の力学特性に関する試験方法について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。

これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 1414-1 建築用パネルの性能試験方法－第 1 部：通則

JIS A 1518 ドアセットの砂袋による耐衝撃性試験方法

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、**JIS A 1414-1** によるほか、次による。

3.1

2 線荷重

平面又は曲面の部材に作用する荷重の一つ。スパン方向の 2 か所の位置において、スパンの直交方向に線状に均等に分布する荷重。

3.2

エアバッグ

袋状の物質に空気を密閉したもので、ある程度の圧力に耐えられる。エアバッグが接触する面に均等な圧力を与えられることが特徴。

3.3

ヨーク

相対変位を測定するジグ。2 線（点）荷重による曲げ試験を行うときなどにおいて、当該ジグ支持点と主としてその中央部との相対変位を測定する。

3.4

サンドイッチ系パネル

主として防音・断熱性を期待して、薄い板と板との間に、発泡プラスチックなどの軽量多孔質の材料を挟んだパネル。“フォームコアパネル”又は“断熱複合パネル”ともいう。